

『時事直言』 No.1570 2022年10月7日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[twitter 日本語] [t_masuda2019/](#)

[instagram] [t_masuda2019/](#)

[mail] info@chokugen.com

[twitter 英語] [T_Masuda_eng/](#)

[Youtube] [増田俊男チャンネル/](#)



時事評論家 増田俊男

台湾有事目前！

「小冊子」Vol.129 を読むと、習近平主席三期就任と米中間選挙後、台湾有事が起きることが分かる。

アメリカは日本を「真珠湾攻撃」に誘導したように、台湾軍事支援を通して中国を兩岸の一触即発に誘導している。

中国は親中勢力を使って内乱、クーデターで独立派の現政権転覆を計画しているが、アメリカはそれを待たず、台湾空軍に侵入中国軍機を撃墜させて武力衝突に誘導する。

習近平が人民解放軍をどれだけコントロールしているか、あるいは出来ていないのかが問われる。

11月中旬(15日、16日)に大事件が起きる。

11月中旬を境に、市場は暴落する株と、急騰する株に二分される。

今「インターネット国際政経塾」(増田塾)の参加者は、CIA とペンタゴンのインサイダーと言われるジム・リカード氏と名前は言えないウォール街の超大物から 12 月末までに最低 30%と 70%上がる 2 銘柄をいただいているが、やはり 11 月に入ったら、銘柄変更があると連絡があった。

台湾有事で何が起きるか。

習近平が目指すのは世界覇権。

クーデターであれ武力であれ、台湾統一を習近平が最大の目標にしているのは世界支配に欠かせないからである。

世界のあらゆる産業になくてはならないセミコンダクター(半導体)の 6 割以上を台湾が供給している。

台湾統一の原則は「一つの中国」と「台湾は中国の一部」であるが、世界のセミコンダクター支配を正当化する為のキャッチフレーズに過ぎない。

どこの国の歴史教科書も、民主主義、人道主義、平和主義が普遍的価値とされ、そのために起きた革命、改革を説明しているが、それは教科書の為の教科書であって、すべての普遍的価値観は「儲けの為の御用哲学」でしかない。

2003 年 3 月のブッシュのイラク攻撃は、サダム・フセインの独裁政治を終わられるためではなく、イラクの原油の取引通貨をドルに変える為であった。

11 月中旬まで時間がない！

急いで「インターネット国際政経塾」(増田塾)に入って、来るべき 100 年に一度の大儲けのチャンスをつかんでもらいたい。

取り急ぎ、、、

※本日より小冊子 Vol.129 を順次発送開始いたします。

お申込みは、www.chokugen.com からお願い致します。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。